

福山市人権交流センター ニュース

第84号 2024/8

発行：福山市人権交流センター
編集：NPO 法人ゆにばーさる
〒720-0835 福山市佐波町 262-3
Tel (084) 951-5700 fax (084) 951-5701
E-mail:jinken-kouryu-center@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市人権交流センター人権啓発・交流事業「ヒューマンシネマサロン」

映画「かば」

日 時：2024年9月22日(日)
14:00～16:15

入場無料（申込不要）

上映時間：135分

場 所：福山市人権交流センター ホール



＜内容紹介＞

実在の中学校教師と生徒たちの実話を基に、在日・部落・沖縄といったテーマに真正面から「向き合う」姿を描いた作品。「差別の現実になまぶ」ことは、教育の原点。一人ひとりの子どもたちや保護者と、そして人と人として向き合い、お互いに尊敬と信頼と理解を持つ大切さ、真の人間同士のつながりとは何か、これからの時代を生きるヒントがこの映画にはあります。

不登校になった転校生、家庭を顧みない母親、酒浸りの父と暮らす女生徒、自分の出身地を恋人に告白することができない卒業生、服役中の父親に代わって家庭を支える野球部主将・・・出自・偏見・校内暴力・すさんだ家庭、それぞれの事情を抱えた生徒たちと本気で真正面から向き合い、時には生徒自身へ、そして家庭に入り保護者の思いを、生きざまを知ろうとしながら彼らの生き方を模索していく・・・そんな姿を描いています。

『あの子らは幸せや、俺たちの教え子になれて・・・でも俺らはもっと幸せなんや、あの子たちと出会えて』・・・劇中の台詞の一部

＜2021年作品＞

公式サイト kaba-cinema.com

(C)「かば」制作委員会

※駐車場台数に限りがあります。できるかぎり乗り合わせでのご来場、または公共交通機関のご利用をお願いします。

2024 年度人権交流センターロビー展示

ロビー展示 「障がい者差別ってなに？」

期間：8月22日（木）～9月19日（木）

内容： 国連の「障がい者の権利に関する条約」の締結に向けた国内法制度の整備の一環として、全ての国民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障がいを理由とする差別の解消を推進することを目的として、2013年6月、「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律」（いわゆる「障がい者差別解消法」）が制定され2016年4月1日より施行されました。

そこで、パネル展示を通して学びの機会とします。

ロビー展示 「橋のない川」

期間：9月26日（木）～10月31日（木）

内容： 原作は「住井すゑ」さんで彼女がライフワークとして取り組んだ長編小説です。1961年第1部が刊行され、第6部が1973年に刊行されています。昭和天皇の死をきっかけに1992年第7部を書き上げています。

物語は、奈良盆地の農村の「小森部落」が舞台で、その被差別部落に生まれたがゆえにいわれなき差別を受け、逃れようのない差別からの解放に向け戦い、不条理を打破するために立ちあがっていく物語をパネルにして展示します。

ロビー展示 人権と平和にはせる私たちのメッセージ

期間：11月14日（木）～12月19日（木）

内容： 人権と平和の確立をめざして、取り組みを行っている福山市内の団体の活動を紹介するための展示です。人権週間にあわせて、写真や資料などの展示を通して、その活動を多くの人に知っていただくとともに、参画についても呼びかけを行います。

展示をしてくださる団体様を募集しています。展示スペースに限りがありますので、展示を希望される団体様はご一報ください。